

比叡山高等学校  
同窓会誌

# 道心

DO-SHIN

照于一隅  
能行能言  
忘己利他

(伝教大師 天台法華宗大本元聖徳太子)

延暦寺学園  
比叡山高等学校

# ごあいさつ

比叡山高等学校同窓会  
会長 目片 信



比叡山高等学校同窓会会員の皆様におかれましては、ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は、同窓会活動に対し格別の御理解、御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、今日の社会情勢は、少子高齢化の進展、不安定な経済状況、人口減少局面の到来等、先行きが不透明であり、まだまだ予断を許さない状況にございます。

また社会システムも複雑・多様化していることから、子どもたちを取り巻く環境は私たちが学生であったころからは大きく様変わりしており、高等学校の果たす役割もより一層重要になっていることと存じます。

そうした中におきまして、私たちの母校であります比叡山高等学校におかれましては、1200年もの昔から受け継がれてきた伝教大師の教えに基づき、「豊かな社会性と謙虚な奉仕の精神に燃える人材の育成」という教育理念のもと、数多くの「道心」ある卒業生を社会に送り出してこられました。

私もその一人として、平成16年1月に第22代の大津市長に就任させていただいて以来、市政をお預かりするものとして、市民の皆様の豊かな生活、大津市の更なる発展を願い、常に校訓である「一隅を照らす」「能く行い能く言う」「己を忘れて他を利す」を念頭に、己を省みながら市政運営に邁進して参りました。

今の時代は、物質的には非常に豊かであり、不自由を感じることは少なくなりましたが、お年寄りを敬い、<sup>おさなご</sup>幼子を慈しみ、弱者を労わるといった他者を思いやる「心」が希薄になってきているのではないかと常々感じております。

こうした時代にこそ、私たち比叡山高等学校の卒業生一人ひとりが、母校で学んだ伝教大師の教え、人に対する思いやりの心をもって、社会に貢献できればと思います。

最後になりましたが、当同窓会が、卒業生と母校を結ぶ意義ある場として、今後ますます発展することを願い、また、会員各位の御健勝と御多幸を祈念申し上げまして、御挨拶の言葉とさせていただきます。

# 「笑顔が人を呼ぶ」

俳優  
土平 ドンペイ

1985年3月卒業  
(本名：土平 友厚)



「功名が辻」山内一豊 家臣・助平

比叡山高校を卒業して早二十数年が経ちました。驚く程のスピードで時間は過ぎ去っていますが、学校生活の事を思い出せば、つい数年前の出来事のように感じられます。入試の朝大雪が降り、みるみるうちに辺り一面が白銀の世界になり、大阪から受験に来ていた僕にとって驚きだったこと、クラブ活動での挫折、しかし、三年時は国体出場など歓喜をも経験したこと、友達や先生方との素敵な出会い、そして成績の方は……三年時の休み時間は職員室で各教科の先生方への肩揉みにより卒業できたことなど…(笑) とても楽しい学校生活の思い出となりました。今年四十歳になり社会人としての成人式を迎えました。職業は俳優として……。この職業に就ききっかけになったのも在学中大阪の自宅から通学している時に京都駅で見掛けた東映京都新人募集の貼紙でした。

夢と希望を抱き東映にお世話になりましたが、簡単に俳優になれる訳がなく、毎日斬られて池に落ちたり、撃たれて屋根から落ちたり、エキストラの行商人や大工になったり、映画村で観光のお客様と写真を撮ったりと俳優らしいことは何ひとつしていませんでした。

しかし、いずれは東京に出て絶対俳優になる！と熱さだけは誰にも負けなかったように思います。エキストラであっても自分の味や匂いを残すにはどうすべきか？などをよく真剣に考えたものです。その頃の取り組みが、ゆくゆく東京で役がつき出した時にとても役立ちました。昨年、井筒監督の「パッチギ！」に出演しました。この作品、学校シーンのロケセットとしてなんと比叡山高校が使われたのです。僕の登場シーンは残念ながら学校ではありませんでしたが、出演作品で母校が写っている事がうれしい気分でした。

現在、NHKの大河ドラマ「功名が辻」に山内一豊の家臣・助平という役で出演しています。殿が初めて家来を抱えることになった折、助平も山内ファミリーの一員となりました。



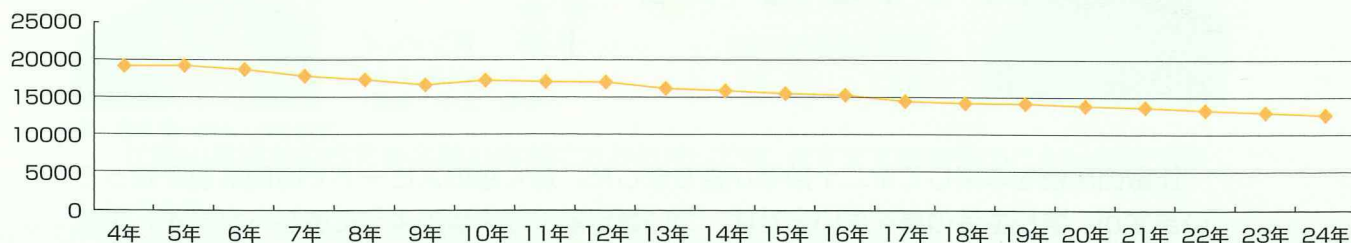
「男たちの大和」尾道ロケセットにて

た。関ヶ原の戦い後、高知一國を与えられ入国するまで重臣として殿に仕えることとなります。昔、京都の大部屋時代「大河ドラマに出たいけど夢のまた夢だなあ」なんて思っていたんですが、夢や目標って真剣に願えば叶うんですね。でもこの現状に満足することなく、これからも脇役の主役を目指して日々努力して行きたいと思っています。

## 高等学校入学試験の状況

中学校卒業生数が全国的に年々減少を続けています。私立学校は大学も含めて、今後、定員どおりの入学者を得ることが大変困難な状況となっています。滋賀県も例外ではありません。平成5年に19,279人だった人口が平成18年には14,351人となりました。(グラフ1)

(グラフ1) ■県の資料より 滋賀県内中学3年生人口



一方、平成18年度から滋賀県公立高等学校では入試制度が大きく様変わりし、県内どの地域からでも希望の高等学校を受験できるようになりました。また、特色選抜や推薦選抜、一般選抜、二次募集と様々な方法で定員の確保に努めています。そのような厳しい状況の中で本校では、定員1200人のところ1297人と多くの生徒が入学してくれています。(表1)

(表1) ■在籍生徒数

	1年	2年	3年	計
I類	145	162	153	460
II類	148	157	176	481
II類S	101	87	90	278
III類	24	28	26	78
合計	418	434	445	1297

ひとえに、同窓生の皆様方の社会でのご活躍や母校に対する熱い思い、現在の学園への道筋をつけて下さった諸先輩先生方のご尽力、また延暦寺の全面的なご支援のお陰と感謝しているところです。

本校では伝教大師の教えを根本に、よき伝統を守りながらも様々な工夫を凝らし、現代の教育がかかえる諸問題に取り組んでいます。商業科の生徒募集を停止してからは、I類は文系、II類は文理混合、III類は理系と特色を持った類型に整えました。以前からの運動選手予備選考制度(I類・II類)、優先入学制度(I類)に加え、専願入学生奨学金給付制度(III類)を新設しました。入学試験制度改革では、以前は専願者だけに認めていた第二志望類の合格制度(回し合格制度)を併願者にも広げ、安心して受験できるようにしました。また、II類においては、1年次のSコース入学認定を合格通知に記載することとしました。2年次に改めてSコースのクラスを編成することは、以前の制度と変わりません。

## OBメッセージ

2001年3月卒業  
米富 和郎



私は、天理大学に進学したあと、現在は企業に勤めながら柔道でオリンピックを目指して、頑張っています。

比叡山高校では、柔道部に3年間所属して、毎日、クラブの仲間と共に汗を流し、厳しい練習で、自分の柔道の基礎を作り、人間としても大きく成長する事が出来ました。すばらしい先生方のおかげで、高校3年間を充実した生活を送る事が出来ました。

比叡山高校との出会いがなければ、今の私はないと思います。これからも、夢を叶えるために、全力で頑張りたいと思います。

**(表2) ■受験者数・倍率 (内部進学者を含む)**

( ) は第2志望合格の人数

コース	18年度			17年度			16年度		
	受験者	合格者	倍率	受験者	合格者	倍率	受験者	合格者	倍率
I類専願	140	133 (13)	1.17	104	108 (13)	1.09	117	116 (9)	1.09
I類併願	147	115 (36)	1.86	134	215 (110)	1.28	174	232 (84)	1.18
II類専願	114	100 (1)	1.15	110	95 (2)	1.18	89	81 (3)	1.14
II類併願	894	922 (95)	1.08	995	933 (58)	1.14	1084	1091 (97)	1.09
III類専願	23	12	1.92	14	8	1.75	25	10	2.50
III類併願	310	225	1.38	319	262	1.22	345	256	1.35
合計	1628	1507	1.08	1676	1621	1.03	1834	1786	1.03

\*各類の倍率は、第1志望合格の人数により算出しています。

**(表3) ■受験者平均点**

	18年度	17年度	16年度
国語	62.4	65.2	60.1
社会	66.2	67.4	71.2
数学	62.2	61.2	47.2
理科	67.3	66.9	68.6
英語	65.0	60.6	47.7
全教科平均	64.6	64.3	59.0

**(表4) ■合格基準点**

	18年度	17年度	16年度
I類専	270	240	230
I類併	290	250	250
II類専	310	300	285
II類併	320	320	305
III類専	450	425	390
III類併	455	430	400

**(表5) ■教員数**

	男	女	計
専任	65	26	91
非常勤	2	4	6
AET	2	0	2
合計	69	30	99

\*専任一人あたりの生徒数/14.3人

平成16～18年度入学試験の受験合格状況は、(表2)のとおりです。受験者の入学試験5教科平均点は17・18年度ともに、全教科60点台になりました。(表3)ところが、I類・III類のボーダーラインは17年度よりアップしています。(表4)今年もI類併願、III類専願にとっては厳しい競争率となりました。これは、I類専願者の入試成績が前年よりアップしたため、併願合格者数を増やせなかったことが大きな要因です。また、III類は定員30名と少ない中で専願者が増え、専願者、併願者のボーダーラインの差がほとんどない状態での入試でした。これらが本校の18年入試の特徴としてあげられます。公立校の入試制度の変更によって公立志望の受験生にとっては合格の可能性が不透明になり、3年前から取り組んだ入試改革で多くの合格者、入学者を出している本校が受験生に安心感を与えた結果からかもしれません。

1297名もの生徒が高校生活を送っている我が校は、県内では2番目の大規模校となっています。教員数も99名と大所帯になりました。(表5)社会からの大きな期待に、その責任の重さを痛感しています。教職員一同、教育内容を精選し、教科指導に工夫を重ねることはもちろん、進路保障、課外活動の充実、きめ細かい生活指導を通じて、「一隅を照らす・能く行い能く言う・己を忘れて他を利す」ことができる「豊かな社会性と謙虚な奉仕の精神に燃える人材の育成」をめざして努力してまいります。

混沌とした現代社会に今も燦然と輝く伝教大師の精神を、将来を担う若者たちにしっかりと伝えていきます。同窓生の皆さんの倍旧のご支援・ご鞭撻をよろしく申し上げます。(教頭)

## 同窓会員の皆様。 ご注意ください。

最近、本校の事務局をかたり、携帯電話番号や、住所などの個人情報をたずねる電話がかかっているようです。本校では、そのような調査は一切しておりませんので、ご注意ください。

## ●同窓会の個人情報保護対策について

同窓会でお預かりする個人情報は、個人情報の保護に関する日本の法令その他の規範を厳守して以下の目的の範囲でのみ利用いたします。

### ■利用の目的について

- ①同窓会誌(道心)の発送
- ②同窓会活動等のご案内
- ③その他、同窓会の活性化を図るため、必要と思われる作業等合法的な目的のために活用する

■ご提供いただいた個人情報については、同窓会が責任を持って正確に処理し、管理いたします。

■個人情報は、原則として本人に限り、開示・訂正・利用停止を求められます。

\*今回の道心13号は(株)エルネットにて冊子小包郵便として皆様へ発送させていただきました。

## 学園ロゴマーク



比叡山延暦寺の「不滅の法灯」を図案化したものです。

比叡山延暦寺では、1200年を経た今日でも毎日油を注いで伝教大師最澄さまが灯された法灯を守り続けています。本学園では、その伝統と精神を受け継ぎ、さまざまな教育活動をおこなっています。一目見れば延暦寺学園を連想できるロゴマークの必要性が高まり、左図のロゴマークを使用することになりました。お山の伝統的な印である「鏡山（かすがいやま）」に「不滅の法灯」と比叡山の「H」をデザインしたものです。また、1873の数字は、明治6年の学園創立を西暦で表したものです。生徒に公募し、集まった中から比叡山中学生の作品をもとに制作しました。ベスト・セーター・ソックスのワンポイントに使ったり、部活動のユニフォーム・練習着・帽子、学校案内などの広報にも使っています。



## 京阪電車 学園広告車両走る

平成18年4月から平成19年3月末までの期間、京阪電車石坂線一編成車両が延暦寺学園広告塔として走っています。昭和4年石坂線開通後、江若鉄道と並び、比叡山高校生の重要な足となりました。江若鉄道はJR湖西線にとってかわられましたが、京阪電車は今なお沿線の比叡山高校生の通学の大動脈です。

## 全国大会出場おめでとう



軟式野球部



柔道部



バドミントン部



陸上競技部

### 退職者お知らせ (平成18年3月)

榎 大先生  
太田 稔先生

長い間ありがとうございました。

### 訃報お知らせ

中江 洋子…平成17年12月ご逝去  
井深 節子…平成18年8月ご逝去  
多紀 頼信…平成18年8月ご逝去

(昭和37年4月から昭和41年3月、教諭)  
(昭和48年4月から平成5年3月、教諭)  
(昭和42年4月から昭和53年9月、比叡山中学校長、幼稚園長、学園学監歴任) 謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

# 平成17年度進路実績

## 難関国公立大学に現役合格!

### 《過去3年間の進路実績》

学校名	平成18年度	平成17年度	平成16年度
北海道大		2	1
筑波大	1		1
千葉大	1		
東京外国語大	1		
金沢大	1		1
福井大	1	2	1
信州大	1	1	2
静岡大		1	
名古屋大		2	
滋賀大	8	7	15
滋賀大 経済学	1	3	6
滋賀大 工学部	2	1	
京都工芸繊維大	1	2	1
京都府立大	2	2	3
京大 教育	1	3	1
大阪大 教育	1		
大阪市立大	1	2	2
大阪市立大	1		1
神戸大		2	
兵庫大	1		1
島根大	3		
岡山大	1		
広島大	1	2	
山口大	1		
徳島大	1		
香川大	2		
愛媛大	3		
鹿児島大	1	1	1
琉球大	1		1
その他		3	20
国公立 合計	39	37	59

学校名	平成18年度	平成17年度	平成16年度
同志社大	17	15	18
立命館大	48	48	48
関西学院大	6	5	8
関西大	34	18	26
関関同立 合計	105	86	100
早稲田大	1	2	9
慶応義塾大	1	1	2
上智大	1		
立教大	2		3
明治大	1	1	7
青山学院大		1	2
日本本大	4	1	3
駒澤大	1		
埼玉医科大		1	1
南山大	1		1
京都産業大	38	42	30
龍谷大	48	46	56
京都外国語大	3	3	2
同志社女子大	3	2	4
京都女子大	3	4	5
佛大	16	15	19
近畿大	23	15	28
甲南大	1	4	1
関西外国語大	5	9	5
関西医科大	1	1	
神戸薬科大	1	2	4
兵庫医科大	1		
立命館アジア太平洋大	2		
その他	207	228	263
私立大 合計	469	464	545

学校名	平成18年度	平成17年度	平成16年度
京都女子大短大部	2	3	2
龍谷大短大部	2	7	1
聖母女学院短大	3	7	2
関西外国語大短大部	9	8	4
その他	26	28	23
短期大学 合計	42	53	32

全国106大学 354	全国31短大 120名		
慶応義塾大	1	京都女子大	1
同志社大	1	同志社女子大	1
立命館大	7	関西外国語大	2
関西学院大	6	神戸薬科大	1
関西大	9	神戸女学院大	2
京都産業大	2	明治大	1
龍谷大	7	東京理科大	1
近畿大	5	南山大	1
甲南大	1	ほか	か

立命館大 理工学部	10
情報理工学部	5
同志社大 工学部	9

### 財務諸表の公開

私立学校法の改正により、財務情報公開が必要となりました。  
つきましては、初年度の試みとして、本学園の資金収支計算書並びに貸借対照表を掲示します。

#### 資金収支計算書の要旨 (平成17年4月1日から平成18年3月31日まで)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
学生生徒等納付金収入	867,888	人件費支出	1,301,898
手数料収入	31,860	教育研究経費支出	202,787
寄付金収入	29,554	借入金等利息支出	0
補助金収入	531,747	借入金等返済支出	0
資産運用収入	3,014	施設関係支出	270
資産売却収入	57,946	設備関係支出	6,243
事業収入	18,214	資産運用支出	151,630
雑収入	75,688	その他の支出	568,306
借入金等収入	0	資金支出調整勘定	△10,190
前受金収入	120,200	次年度繰越支払資金	362,788
その他の収入	572,904		
資金収入調整勘定	△210,354		
前年度繰越支払資金	485,071		
収入の部合計	2,583,732	支出の部合計	2,583,732

(単位:千円)

#### 貸借対照表の要旨 (平成18年3月31日現在)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
固定資産	1,985,253	固定負債	75,108
有形固定資産	1,985,253	長期借入金	0
土地	672,668	その他	75,108
建物	1,164,719	流動負債	319,976
構築物	31,026	短期借入金	0
機器備品	47,747	未払金	10,190
図書	69,093	前受金	117,250
その他の固定資産	0	預り金	192,536
流動資産	751,358	負債の部合計	395,084
現金預金	362,789	基本金の部	
未収入金	92,026	第1号基本金	2,994,006
有価証券	292,724	第4号基本金	117,250
その他	3,819	基本金の部合計	3,111,256
資産の部合計	2,736,611	消費収支差額の部	
		翌年度繰越消費収入超過額	△769,729
		消費収支差額の部合計	△769,729
		負債・基本金・消費収支差額合計	2,736,611

(単位:千円)



般若心経と校歌のCDを制作しました。  
数量に限りがありますので  
お早目にFAX又は葉書にて  
お申し込み下さい。

■申込先  
〒520-0114 大津市穴太2丁目18-3 (自宅)  
伊藤 成二 宛  
FAX 077-527-0809

■申込締切  
10月末日 発送 11月末頃まで

限定500枚  
1枚1,000円(税込)  
送料別途

**I 類**  
文系

普通の授業を大切に、基礎学力を確実に身につけ、私立大学文系学部合格を目指します。また、課外活動にも積極的に取り組み、豊かな人間性を育てます。

**II 類**  
文系 理系

個人の適性に合わせて希望進路を決定し、その実現を目指します。単なる詰め込みの学習ではなく、「知的関心・好奇心」を育て、「考える力」をつけます。

**III 類**  
理系  
(理数コース)

難関国公立大学理系学部への現役合格を目指します。単なる理数のエリート養成ではなく、一隅を照らす“心”を持つ将来の科学者・技術者の育成をはかります。

**I 類**  
文系

私立大学文系学部合格を目指す  
(英語・国語)を中心とした基礎学力の強化と課外活動への積極的な参加

1 年 2 年 3 年

**II 類**  
文系 理系

**II 類**  
Sコース  
文系 理系

選抜テスト

**II 類**  
Sコース

難関私立大学合格を目指す  
3教科に重点を置いた学習  
国公立大学受験にも対応

**II 類**  
Sコース

国公立大学合格を目指す  
5教科に重点を置いた学習

※1年生の3学期にSコースの選抜試験を実施し、2年生以降のSコースを再編成します。

**II 類S一貫コース (比叡山中学生のみ)**

**III 類**  
理系

京都大学・大阪大学・神戸大学や、国公立大学の医・歯・薬学部など  
難関国公立大学合格を目指す

## 比叡山中学校・高等学校 入試説明会 日程

日 時	地 区	会 場	
10月1日(日) 10:00~12:00	本 校	比叡山高等学校	高校
10月22日(日) 10:00~12:00	高 島	高島地域地場産業振興センター	中・高合同
10月28日(土) 10:00~12:00	守 山	守山市民ホール	中・高合同
11月5日(日) 10:00~12:00	堅 田	大津市北部地域文化センター	中・高合同
11月11日(土) 10:00~12:00	瀬 田	瀬田アーバンホテル	高校
11月19日(日) 11:30~13:30	山 科	ホテルブライトンシティ山科	中・高合同
11月26日(日) 10:00~12:00	本 校	比叡山高等学校	高校

いずれも事前の申込みは不要です。直接会場にお越し下さい。

## 平成19年度 入学試験に関する資料

### ■高等学校

- 1.募集人員**  
全日制課程普通科(共学)400名(内部進学を含む)
- |              |        |      |
|--------------|--------|------|
| I 類          | [文系]   | 160名 |
| II 類(Sコース含む) | [文・理系] | 210名 |
| III 類[理数コース] | [理系]   | 30名  |
- 2.入学試験の日程**  
一般入学試験
- |      |                        |
|------|------------------------|
| 出願期間 | 平成19年1月16日(火)~1月23日(火) |
| 学科試験 | 平成19年2月1日(木)           |
| 面接試験 | 平成19年2月1日(木)・2月2日(金)   |
| 合格発表 | 平成19年2月6日(火)           |
| 手続締切 | 平成19年2月9日(金)           |
- 優先入学制度
- |      |                         |
|------|-------------------------|
| 出願期間 | 平成18年12月8日(金)~12月14日(木) |
|------|-------------------------|
- 予備選考制度
- |      |                        |
|------|------------------------|
| 出願期間 | 平成18年12月1日(金)~12月7日(木) |
| 選考試験 | 平成18年12月10日(日)         |

### 3.費用について

入 学 検 定 料	18,000円	
入 学 金	150,000円	
学 費 等	授 業 料	330,000円
	施設設備費	96,000円
	教育充実費	64,200円
	合 計	490,200円
初年度納入金	640,200円	

### ■中学校

- 1.募集人員**  
(共学)120名
- 2.入学試験の日程**
- |              |  |
|--------------|--|
| 出願期間         | A日程・B日程とも<br>平成19年1月10日(水)~12日(金) 9:00~16:00<br>出願は、本校事務所(郵送は受け付けません)  |
| 学科試験<br>面接試験 | A日程 1月20日(土) 専願受験者のみ<br>国語・算数(各100点 40分)<br>グループ面接(50点) 合計250点<br>B日程 1月21日(日) 併願受験者のみ<br>国語・算数(各120点 50分)<br>理科・社会(各80点 35分) 合計400点 |
| 合格発表         | 平成19年1月23日(火) 9:00 校内掲示  |
| 手続日時         | 平成19年1月23日(火)・24日(水) 9:00~16:00<br>受験票を持参し、入学金150,000円のうち50,000円を本校事務所に直接納入する。   |

### 3.費用について

入 学 検 定 料	18,000円	
入 学 金	150,000円	
学 費 等	授 業 料	300,000円
	維持費	96,000円
	諸経費	61,800円
	合 計	457,800円
初年度納入金	607,000円	

### 編集後記

同窓生の皆様お元気ですか。凶悪事件が新聞紙上を賑わす最近、こんな時代こそ心が和む会話を楽しみましょう。同窓会・クラス会を是非呼び掛けて下さい。初恋の人、心踊らせたなつかしい友達と会

えるかも?来年は総会も予定しておりますので、その時にでも是非計画して下さい。また、道心への投稿もお待ちしております。  
頑張りましょう同窓生!  
伊藤